

## 横浜日独協会

### ～会長新春メッセージ～ 2016年の日独関係と横浜日独協会の役割

#### ・今後の日独協力促進——安倍・メルケル東京会談

2015年3月9日、安倍・メルケル両首相は今後の日独協力を力強く宣言した。安倍首相は共同記者会見で、「IT 社会の在り方を含む経済社会分野での協力を促進し、日独の中堅・中小企業協力や、女性の活躍促進など、共通の課題での対話を進めていくことで一致した。（メルケル首相が提唱した）“インダストリー4.0”を通じて、日独で第4の産業革命を起こしていく、そういう決意だ。」

#### ・日独中小企業の提携・交流

この首相発表は、まさに横浜日独協会（JDGY）内に2年前から活動している「中小企業支援委員会」（坂井委員長）の取り組み、即ち「優れた技術を持つ横浜とドイツやEUの中小企業の提携・交流を図る」趣旨に一致している。

安倍首相は更に、「日独二国間の協力を将来に向かって発展させていくことでも（メルケル首相と）一致し、具体的には人的・知的交流の更なる発展の重要性を共有し、・・・約150年間にわたる日独交流についての巡回展覧会の開催を歓迎する。」と述べた。

#### ・若者の日独交流

我々JDGYの「高校生作文コンテスト委員会」（磯貝委員長）がコンテスト入選者を隔年に派遣する事業は、この共同記者会見を先取りするものだ。平和の基礎となる若者交流でも、昨年当協会内に「ヤングクラブ」（小島担当理事）を結成して日独両国に散らばる学生や社会人十数人がWEBで繋がっている。

本年4月16日にはヤングクラブを中心に「第1回日独若者フォーラム横浜」を横浜国際会議場で開催する。また安倍首相が言及した巡回展覧会は、JDGYもパネル作成に協力した『ドイツと日本を結ぶもの——日独修好150年の歴史』で、今年2月3日から4月10日まで、JDGY後援で横浜開港資料館でも開催される。

メルケル首相は安倍首相に続いて、「日本はロボティクスにおいてリードする技術を持っている。我々はデジタル化をより一層推進する取り組みを行っており、これは“インダストリー4.0”にも繋がっている。」と述べた。

JDGYでは今年後半、この“インダストリー4.0”を横浜の中小企業にも紹介するシンポジウム開催を（坂井・小島両理事を中心に）計画中だ。上記両首脳の間談は、155年前の日独修好条約が『永遠の平和懇親あるべし』と謳った精神を具体的に今日的に確認するものであり、またJDGYの存在意義を再認識する上でもその意義は大きい。

JDGYは今年設立6年目に入ります。今年一年の会員皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。（了）